

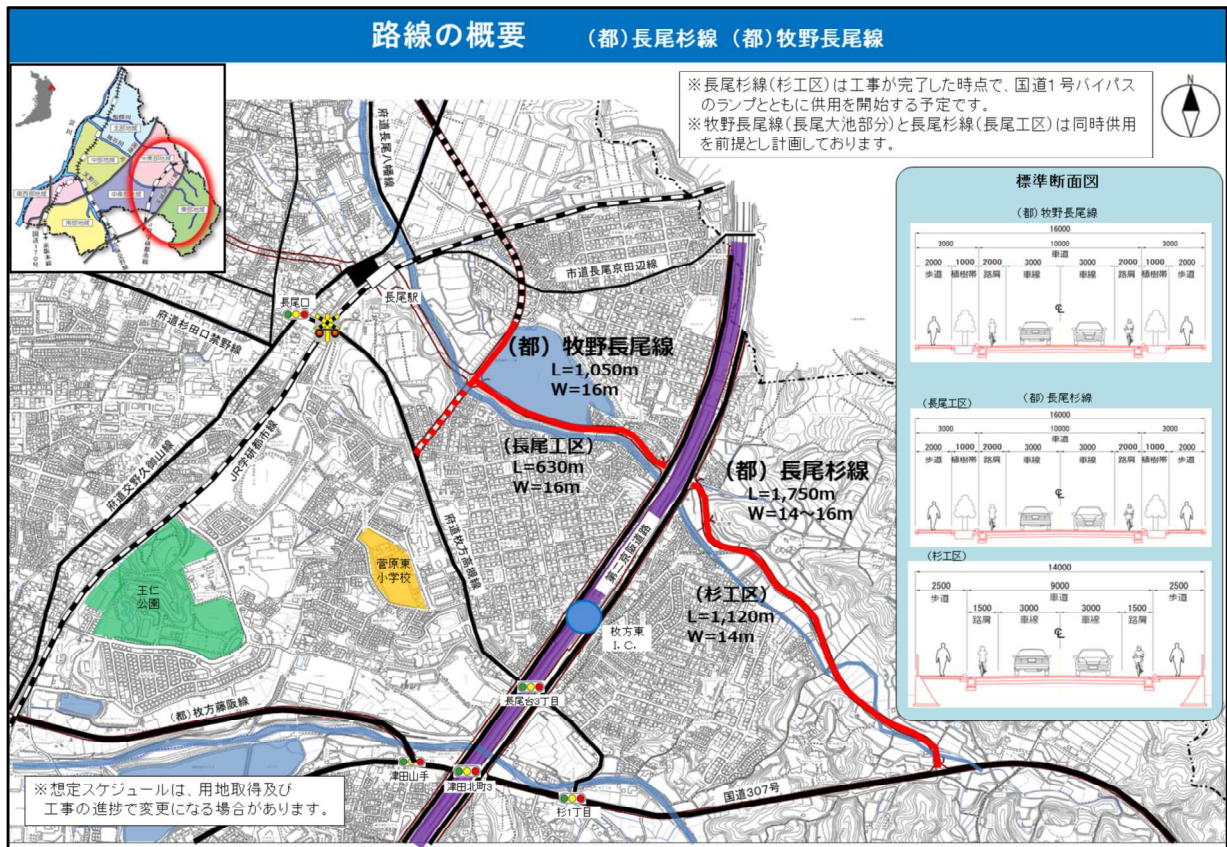
都市計画道路 長尾杉線道路整備工事について

＝説明項目＝

- ・事業計画(概要)について
- ・今後のスケジュールについて

- ・質疑応答

令和4年4月24日
枚方市土木部道路河川整備課



「事業計画の概要」について。

長尾杉線のルートについて説明。

長尾杉線は、都市計画道路牧野長尾線を起点、長尾大池の南側から第二京阪道路の既設ランプを經由、国道307号を終点。

延長は約1,750m。

第二京阪道路を挟んで、西側を長尾工区、東側を杉工区と呼称。

幅員は、長尾工区で16m、杉工区で14m。

事業認可期間は長尾工区で令和2年1月6日から令和7年3月31日まで。

杉工区で平成31年2月28日から令和6年3月31日まで。

幅員構成の説明。(画面右側)

長尾工区、歩道2m、植樹帯1m、自転車通行空間2m、車道3mを片側1車線ずつ、計2車線を設ける。

杉工区、道路の両端に転落防止柵等の幅を含め、歩道2.5m、自転車通行空間1.5m、車道3mを片側1車線ずつ、計2車線を設ける。

現在、杉工区は施工中。令和5年度末の供用開始に向け事業中

今年度より長尾大池の一部の埋め立て工事に着手。令和7年度の完成を目指し事業中。

用地取得の進捗、財源確保などの状況により遅れることがある。

効果1 通学路の安全確保



茶色の点線が現状の主な通学路の動線。

赤線が整備後の通学路動線。

牧野長尾線及び長尾杉線の供用により、住宅地内の通過交通を振り替える。

交通量を抑制するとともに、危険箇所を回避し、安全な歩行空間を確保。

効果2 第二京阪道路、国道307号や府道の渋滞解消・踏切対策・防災性向上



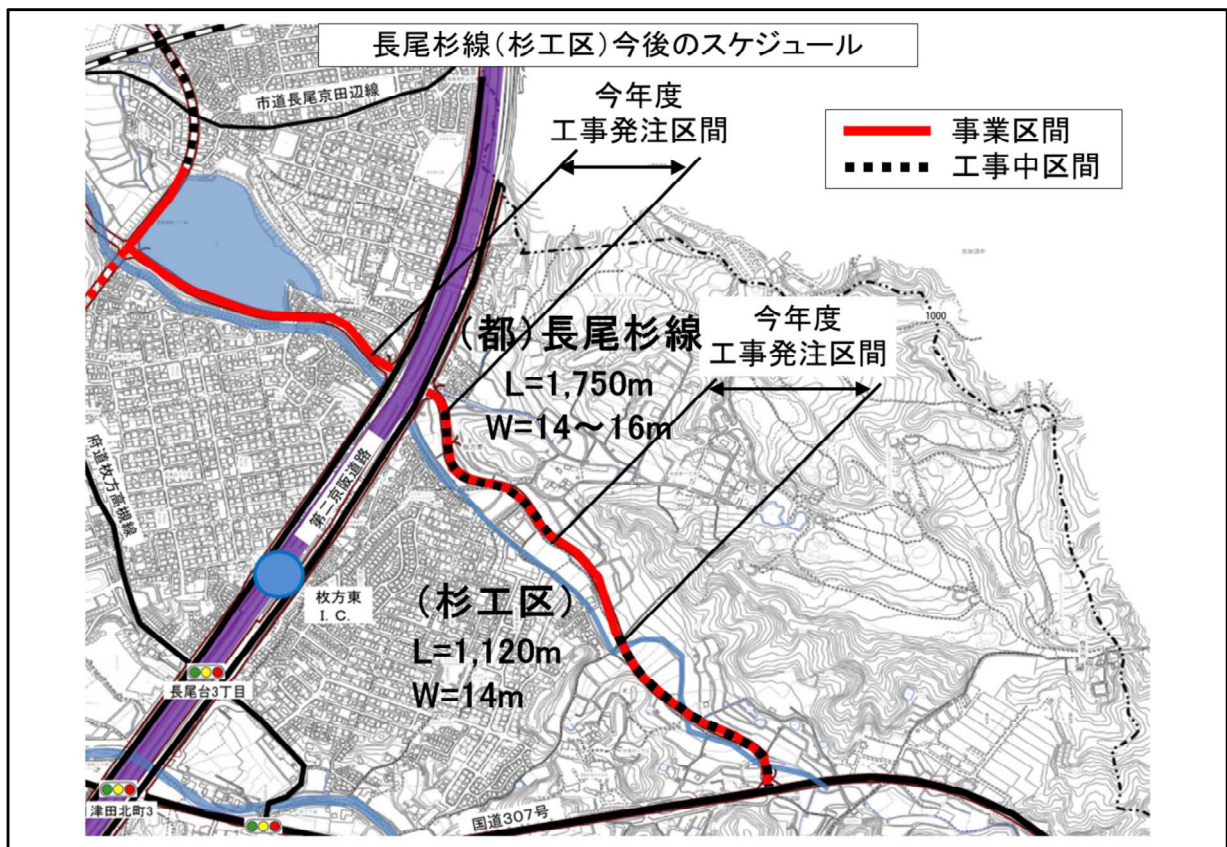
枚方市の東部地域では複数の交通渋滞に関する問題を抱えている。第二京阪道路と国道307号が交差する付近の各交差点は主要渋滞箇所となっており、慢性的な渋滞が生じている。

長尾台及び杉山手においては接続する主要道路が府道枚方高槻線に限定される。

長尾杉線を整備することで、災害時等における緊急輸送ルート確保、地域住民の避難経路の確保される。



図面は現況の航空写真に計画道路のイメージを合成したもの。
長尾台方面から長尾杉線への接続については資料の矢印で示している3箇所。
停止線や横断歩道の設置につきましては、交通管理者である警察と引き続き協議。



杉工区のスケジュール

令和2年度より国道307号から順次工事中。

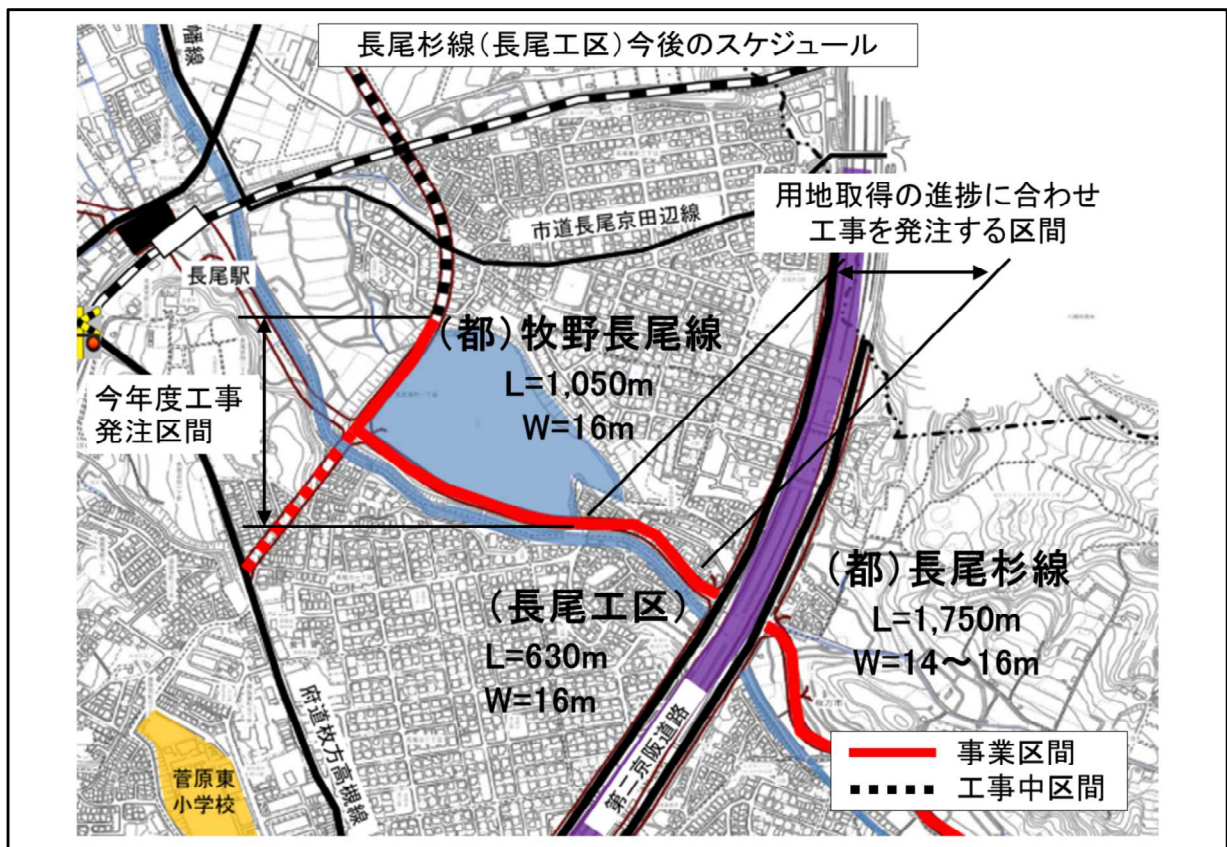
令和4年度の夏頃より国道1号BPとの立体交差部の工事を実施予定。

施工中の工事と合わせ、令和5年度末の供用開始に向け事業中。

供用時には、国道1号BPの既設ランプも供用。

令和4年度発注工事では、八田川支線の水路改修を実施。

期間中は一部通行止めが発生。時期は令和4年秋頃を予定。



長尾工区のスケジュール

長尾大池の南側は牧野長尾線と合わせて令和4年から工事に着手。
 責谷橋近傍を工事する際には、長尾台4丁目内を迂回路する時期が発生。
 長尾工区の供用については、牧野長尾線(赤色実線部)の同時供用を前提。

第二京阪道路から責谷橋までの区間につきましては、用地買収の進捗に合わせて整備予定。